

BWA用小電力レピータの主な技術的条件

	モバイルWiMAX用小電力レピータ				次世代PHS用小電力レピータ			
中継方式	非再生		再生		非再生		再生	
対向方向	基地局	端末	基地局	端末	基地局	端末	基地局	端末
キャリア数	対基地局送信及び対端末送信のキャリア合わせて最大3キャリア(注1)							
送信出力	200mW以下(注2)				200mW以下		200mW/Carrier以下	
空中線利得	2 dBi以下				4 dBi以下			
スプリアス領域における不要発射の強度	モバイルWiMAX端末と同等				次世代PHS端末と同等			
帯域外利得	割当周波数帯域端から <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 MHz離れた周波数にて利得35dB以下 ・ 10MHz離れた周波数にて利得20dB以下 ・ 40MHz離れた周波数にて利得 0 dB以下 							
その他の具備すべき機能	発振防止機能：送信出力を一定値以下に抑制する機能、発振が生じないようにレピータの利得を抑制する機能又は異常な送信を停止する機能 所望の電波のみを中継するための機能 ：自システムの基地局又は端末からの通信のみを中継する機能又は遠隔制御によりBWA用小電力レピータの動作を停止・起動させる機能							

(注1)モバイルWiMAX及び次世代PHSは30MHzに10MHzシステムをそれぞれ導入している状況にあることから、基地局対向器及び端末対向器が同時に発射するキャリア数は最大3キャリアと規定

(注2)対基地局送信及び対端末送信を合わせた全キャリアの総電力